

令和8年度石鳥谷中学校学校経営方針について

I 学校経営の基本（日本国憲法、教育基本法・教育諸法規、学習指導要領）

岩手県の教育理念（「岩手県教育振興計画」より）

学びと絆で 夢と未来を拓き 社会を創造する人づくり

花巻市民憲章

わたしたちは、花巻市民としての誇りを持ち、早池峰の風かおる豊かな自然と文化を大切に、力を合わせて明るいイーハトーブの実現をめざします。

- 1 じょうぶなからだをもち、深い知性を育てます
- 2 すずんで働き 豊かなまちをつくります
- 3 ひととふるさとを愛し 世界への眼をひらきます

平成19年3月1日制定

花巻市学校教育指導指針

《指導目標》心豊かで深い知性を持ち、夢や希望の実現に向けてたくましく生き抜く人間の育成

《実現に向けた取り組み》

1 学力の向上

(1) 「確かな学力」の形成

・的確な授業把握による授業改善と学力の向上・教職員の指導力向上と研究研修の奨励

(2) 「社会の変化に対応した」教育の推進

・小規模校の協働的学びの場の設定・保幼小連携、小中連携の充実・情報活用能力の育成

2 体力の向上

(1) 体力の向上

・体力・運動能力の実態把握と向上に向けた改善

(2) 家庭と連携した健やかな体づくりの推進

・食育指導の充実

3 豊かな人間性の育成

(1) 認め合い、高め合う集団の育成

・学級経営・集団づくりの充実・積極的な生徒指導の充実

(2) 多面的な力の育成

・多面的な児童生徒理解

(3) 復興教育の充実

・防災教育を核とした復興教育の実践

(4) 地域を愛する人材の育成

・ふるさと学習（地域体験・キャリア教育）の深化拡充

(5) 命の教育の推進

・道徳教育の充実・いじめ問題への対応

4 個に応じた支援体制の充実

・特別支援教育の充実・不登校児童生徒への対応

5 学校保健の充実

・学校保健の充実と家庭と連携した健康づくり

6 教育環境の充実

(1) 児童生徒の安全確保

・学校安全体制の整備

(2) 魅力・活力ある学校経営

・確かな教育課程の編成と特色ある学校経営・学校経営マネジメント(働き方改革)

・社会に開かれた教育課程の推進

令和8年4月改定

Ⅱ 学校教育計画

1 学校教育目標と校訓

- | | |
|------------------------|------|
| 1 自ら求めて学び 考えを深める生徒 | 【自主】 |
| 2 たくましく自己を鍛え 活力にみちた生徒 | 【練磨】 |
| 3 勤労と責任を重んじ 互いに協力し合う生徒 | 【協働】 |
| 4 自他を敬愛し 思いやりのある生徒 | 【敬愛】 |

2 期待される生徒・教師・学校像

校訓	めざす生徒像	めざす教師像	めざす学校像
自主	自らの課題把握に努め、常に目的意識を持つことができる生徒	心はいつでも新しく、建設的に諸課題に立ち向かう教師	個の力を活かし、組織の力を高め続ける学校
練磨	自他の向上をめざし、互いに切磋琢磨することができる生徒	専門職としての自覚をもち、使命感に燃えて研修に励む教師	何事にも全力を出し切って取り組む学校
協働	自他の課題解決をめざし、仲間と共に取り組むことができる生徒	生徒理解に努め、生徒の成長を願って師弟同行で指導する教師	互いに認め合い、教育活動に熱中できる学校
敬愛	思いやりの心をもち、自然に挨拶と感謝のことばを交わし合う生徒	温かさとしんこさをもちあわせ、明朗快活で率先垂範する教師	心のこもった言動が行き交う魅力的な学校

3 経営の方針

誇り・プライドの持てる学校づくり

～みんなが笑顔で生活できる学校を目指して～

- (1) 個の力を活かし組織の力を高め続ける学校づくり・・・自主
- (2) 何事にも全力を出し切って取り組む学校づくり・・・練磨
- (3) 互いに認め合い教育活動に熱中できる学校づくり・・・協働
- (4) 心のこもった言動が行き交う魅力的な学校づくり・・・敬愛

4 学校経営の重点 ※項目は「まなびフェスト」から

(1) 確かな学力の向上（学習指導の充実）

- ①「わかる授業」の実践
- ②授業における学習規律の共通理解
- ③評価の在り方について共通理解
- ④諸検査の分析と活用
- ⑤「いわての授業づくり3つの視点（見通し・活動・振り返り）」の実践
- ⑥授業公開や研修会への積極的参加
- ⑦家庭学習の定着と充実
- ⑧各種検定等の奨励
- ⑨教育活動全般における道徳心、道徳的実践力の向上
- ⑩図書館利用、読書活動の推進
- ⑪望ましい勤労観、職業観の育成
- ⑫総合的な学習の時間の充実※
- ⑬特別な支援を必要とする生徒への支援体制の充実

(2) 豊かな心の育成（生徒指導の充実）

- ① 生徒理解を深め、共通理解に立った組織的な指導
- ② 場に応じた言動のできる生徒の育成
- ③ 感謝の心と行動、認め合いを大切にした学校学級づくり
- ④ 自分たちで考え、行動できる生徒会運営への支援
- ⑤ ボランティア活動への積極的な参加
- ⑥ 歌声の響く学校づくり
- ⑦ 校舎環境の維持と環境美化への意識向上
- ⑧ 「いわての復興教育」の推進
- ⑨ 学校不適応の解消
- ⑩ いじめの未然防止と組織的対応
- ⑪ 情報モラルの指導徹底

(3) 気力・体力づくり（安全かつ健やかな体づくり）

- ① 全校体制による体力の向上と人間形成の充実
- ② 体力テストの分析と取組の改善
- ③ 食育教育の充実
- ④ 望ましい生活習慣確立のための情報発信と家庭との連携
- ⑤ 危機管理マニュアルを活用した組織的対応の構築と意識の向上
- ⑥ 家庭や地域との連携による登下校時の安全と学校事故防止

(4) 開かれた学校づくり（家庭・地域との連携）

- ① 各種通信やメールでの発信による家庭・地域との連携
- ② 地域人材の積極的活用
- ③ 生徒の地域行事への積極的な参加促進
- ④ 円滑な施設開放
- ⑤ 9年間を見通した小中連携
- ⑥ 授業参観や学校行事の公開
- ⑦ 保護者・地域の声を生かした学校経営の改善

(5) 学校事務の効率化、教育環境の整備

- ① 迅速、正確な文書の授受、発信
- ② 学校予算、旅費等の計画的且つ適切な執行
- ③ 円滑で効率的な会計処理
- ④ 集金の有用な適正化
- ⑤ 学校集金の未納への改善・解決
- ⑥ 施設設備の管理、校舎内外の整備、環境整備活動の推進

(6) 働き方改革の推進

- ① 労働安全衛生委員会の開催等による働きやすい職場づくりの推進
- ② 県教委・市教委と連携した多忙化解消プログラムの実践
- ③ ICT活用含め、業務内容の見直し・適正化と改善
- ④ 部活動地域展開への対応
- ⑤ 諸会議の精査と効率化
- ⑥ 人材登用・育成・活用の在り方